

所 報

(2002.5.1 ~ 6.30)

刊行物 (研究所叢書)

嶺学・時田純・季羽倭文字編著『高齢者の在宅ターミナルケア』御茶の水書房 (2002年6月)

刊行物

『日本労働年鑑』第72集

『大原社会問題研究所雑誌』523号 (2002年6月)

『大原社会問題研究所雑誌』524号 (2002年7月)

図書受入 (5月)

	和書	洋書	計
購入	92	29	121
受贈	47	2	49
合計	139	31	170

図書受入 (6月)

	和書	洋書	計
購入	109	24	133
受贈	78	1	79
合計	187	25	212

閲覧サービス (5月)

閲覧

開館日数 24日

閲覧人員 24名

貸出図書 21冊

コピーサービス

学外 21件 1469枚

学内 2件 5枚

閲覧サービス (6月)

閲覧

開館日数 25日

閲覧人員 31名

貸出図書 71冊

コピーサービス

学外 31件 1693枚

学内 14件 149枚

日 誌

5月

7日 西田勝平和研究室より平和運動関係資料受贈 (段ボール1箱)

10日 協調会研究会

11日 現代労使関係・労働組合研究会

報告者 子島利夫氏 (全労協事務局長)

遠藤一郎氏 (全労協組織部担当
常任幹事)

テーマ 「全労協の組織拡大政策について」

加齢過程における福祉研究会

報告者 高島長久氏 (東京都福祉局保険部介護保険課)

テーマ 「東京都における介護保険 経過, 現状, 課題」

15日 運営委員会

議題 諸報告

2001年度決算の承認について

2001年度事業報告の承認について

2002年度予算の承認について

研究所中期計画 (案) について

その他

18日 田沼肇さんを偲ぶ新緑のコンサート (五十嵐仁出席)

20日 日本労働弁護団主催シンポジウム「解雇ルールの立法化を！」(於: 総評会館, 五十嵐仁出席)

22日 研究員会議

月例研究会

報告者 横関 至

テーマ 「大日本農民組合の結成と社会大衆党 戦時下の農民運動指導者の動静」

25日 社会政策学会 (~26日, 於: 日本女子大学, 早川征一郎, 五十嵐仁, 鈴木玲出席)

28日 事務会議

29日 OISR会議

6月

2日 歴史学研究会2002年度大会現代史部会 (於: 立教大学, 五十嵐仁出席)

4日 鈴木徹三氏 (研究所名誉研究員) 死去

5日 雑誌編集委員会

6日 経済資料協議会総会・研究会 (~7日, 於: 立命館大学, 西村雅史出席)

- 7日 協調会研究会
- 17日 (財)法政大学出版局評議員会(早川征一郎出席)
桜林誠氏(上智大学名誉教授)より産業報国会関連資料受贈(段ボール13箱)
- 19日 運営委員会
議題 諸報告
労働政策研究会プロジェクトの公募について
協調会史料の復刻について
研究所中期計画(案) 研究員制度について
その他
- 24日 研究会議
月例研究会
報告者 内藤 直人
テーマ 「労働者派遣業における労使関係」
- 25日 事務会議
臨時職員ミーティング
来所:鈴木徹太郎氏(鈴木徹三氏令息)
社会経済生産性本部主催研究会「退職金・企業年金制度の再構築に向けて」(於:日本プレスセンタービル,五十嵐仁出席)
- 27日 訪問:大原美術館(大原謙一郎理事長ほか),倉敷中央病院(相田牧夫事務長ほか),早川征一郎大原社会問題研究所長(前原直樹労働科学研究所長と同行)

大原社会問題研究所利用のご案内

【利用できる方】

とくに制限はありません。社会・労働問題に関心のある方ならどなたでもご利用できます。

【開館時間】

平日 9時30分～16時30分 土曜 9時30分～12時

【休館日】

日曜,祝日,年末年始,大学の入学試験日,他に大学の事情により休館することもあります。その都度掲示,ホームページでお知らせします。

【複写】

1枚30円(法政大学教職員・学生は1枚10円)
*ていねいコピーは1枚50円
コンピュータからの所蔵データのプリント:10枚ごとに10円 *貴重書・劣化の激しい図書・製本新聞は複写できません。

【館外貸出し】

法政大学教職員・学生のみ可
専任教員:10冊 3か月以内
その他教職員・大学院生:5冊 3か月以内
学生:3冊 1週間以内
*戦前資料・原資料・事典類・新着雑誌・整理中の図書資料は貸出しいたしません。
*大学院生・学生は最初に利用登録していただきます。

【所蔵資料の出版物への利用】

1点につき3千円です。研究所長宛に内容を明記した「許可願い」を出してください。
*同一内容の場合は2点目以降は千円。
*使用したフィルムは研究所に寄贈してください。
*掲載図書には,当研究所所蔵である旨を明記し,1点を寄贈してください。

【展示会等への所蔵資料の特別貸出し】

目的・資料名を明記した「借用願い」を出してください。

【非来館サービス】

文献複写 上記料金+送料実費で行います。文書・Fax・メール等でお申し込みください。
図書の郵送貸出し 図書館・研究機関を対象に行います。冊数:3冊以内 期間:1か月以内

大原社会問題研究所雑誌 No.526・527

(2002年9・10月号)

2002年10月25日発行

定価 2,000円(本体1,905円),年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 早川征一郎

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042(783)2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文，調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

- 1．投稿原稿は2部とし，ワープロ作成による未発表のものに限ります。
- 2．原稿の分量は，原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
- 3．原稿には，審査に資するため，600字以内の要約を添付してください。
- 4．原稿の採否は，本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て，本誌編集委員会が決定します。
- 5．初めて投稿される方は，研究歴など簡単な履歴を添付してください。
- 6．掲載原稿には，所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒197-0298 東京都町田市相原4324
法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には，下記の点に留意してください。
執筆者校正の際には，原則として原稿を返却しませんので，原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には，ある程度の行間を取って下さい。

- 1 一般的な原則
 - 横書きとする。
 - タイトル，氏名の次に簡単な目次をつける。
 - 原稿の最後に，執筆者名（ひらがな），肩書き（所属，職名）を記入する。肩書きは大学の場合には，学部，研究所等の名称まで表記する。
 - 注をつける場合には，各章ごとに分割せず，最後に一括し，通し番号をつける。
 - 図，地図などは，可能な限りトレース済のものを提出する。
- 2 注記の方式
 - 日本語の図書・論文の場合
 - A．日本語で書かれた図書については，著者名，書名（書名は『 』で囲む），出版社名，発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には，発行年の次に記入する。
 - B．著者が2人の場合には，両者の姓名を書く。3人以上の場合には，「 他」の方式も可とする。
 - C．論文については，執筆者名，論文名（「 」で囲む），掲載雑誌名（『 』で囲む），巻号，発行年月日の順に書く。
 - D．注の最後は，かならず「。」で止める。
 - 欧文の図書・論文の場合
 - A．欧文の図書については，著者名，書名，発行地（あるいは出版社名），出版年を書く。書名は，イタリックにするので，下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
 - B．論文の掲載雑誌名は，イタリックとする。
 - C．再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
 - D．注の最後は，かならず「。」で止める。

以上